# Press release



2025年11月27日 C/CGR-JP-2025-20

ボッシュ × 横浜市都筑区「包括連携協定」の取り組み ボッシュ、シュトゥットガルト室内管弦楽団による 無料コンサートをボッシュ ホールで開催

- ▶ 昼公演の「ファミリーコンサート」および夜公演の「イブニングコンサート」で、 都筑区民を中心に約600名がドイツの演奏を堪能
- ▶ 全天候型広場の大型ビジョン BFTV で、昼公演の一部を生中継
- ▶ 横浜市都筑区と締結した「地域活性化に関する包括連携協定」の一環
- ▶ Bosch Forum Tsuzuki にて、12月6日および7日にクリスマスイベントを開催、「ドイツクリスマスマーケット in 都筑 2025」にも参加

横浜 - グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーであるボッシュの日本法人、ボッシュ株式会社(本社:神奈川県横浜市都筑区、以下ボッシュ)は、2025年11月26日、ボッシュホールにて、シュトゥットガルト室内管弦楽団\*\*によるコンサートを横浜市都筑区との包括連携協定の一環として開催しました。

今回のコンサートは、ボッシュが昨年、横浜市都筑区と賑わい創出などを目的に締結した「地域活性化に関する包括連携協定」における、「文化振興に関する取組」の一環として開催したものです。ボッシュは本コンサート開催に向けて、ボッシュ・グループが本社を置くドイツ・シュトゥットガルトを本拠地として活動する、世界有数のシュトゥットガルト室内管弦楽団を招聘しました。

当日は、未就学児童とその保護者を対象とした「ファミリーコンサート」と、小学生以上を対象とした「イブニングコンサート」を実施。都筑区民を中心に、抽選で選ばれた合計600名が本場ドイツの演奏を堪能しました。また、ボッシュホールとボッシュの社屋の間に位置する全天候型広場(愛称:プラッツ/Platz)でも、大型ビジョンBFTVを通じて昼公演が生中継されました。

さらに、ボッシュは包括協定の施策の一環として、昨年に続きクリスマスイベント「Xmas Days at Bosch Forum Tsuzuki」を、Bosch Forum Tsuzukiにて開催します。さらに「ドイツクリスマスマーケット in 都筑 2025」へ参加し、より地域に根差した賑わい創出に貢献します。

## 「ドイツクリスマスマーケット in 都筑 2025」(12月6日~7日)協賛

12月6日 (土) 12:30~13:00 日時:

場所: センター北駅前広場

内容: 聖ニコラウスから子どもたちにプレゼント贈呈

※ ボッシュは開催初年度の2012年から「ドイツクリスマスマーケ

ット in 都筑」に毎年参加

# [Xmas Days at Bosch Forum Tsuzuki]

日時: 12月6日(土)、7日(日)10:00~16:00

場所: Bosch Forum Tsuzuki\*2

内容: ものづくりワークショップ、おはなし会、物販イベントを予定

協力: NPO 法人 Sharing Caring Culture、

つづきブックカフェ実行委員会、みなきたマルシェ

\*1 シュトゥットガルト室内管弦楽団は、ボッシュ・グループが本社を置くドイツ・ シュトゥットガルトを本拠地として活動している室内楽団で、ロバート・ボッシュ GmbHでは長年にわたり同楽団の活動を支援しています。日本でも2012年以降、ボ ッシュ株式会社が同楽団を招聘し、定期的にコンサートを実施しています。

\*2 Bosch Forum Tsuzuki は、ボッシュ本社、ボッシュホール、全天候型広場含む エリアの総称です。

### 報道関係対応窓口:

古市、浄土寺

電話:045-605-3010

日本のボッシュ・グループ概要 日本のボッシュはボッシュ機、ボッシュ・レックスロス㈱、その他の関係会社から構成されます。ボッシュ機は自動車用パーツの開発、製造、販売そしてサービスの業務を展開し、また自動車用補修パーツや電動工具も取り扱っています。ボッシュ・レックスロスは油圧機器事業、FA モジュールコンポーネントやその他のシステムの開発と生産を行い、日本の産業機器技術に貢献しています。2024年の日本のボッシュ・グループの第三者連結売上高は約4,280億円で、従業員数は約6,300人です。

世界のボッシュ・グループ概要
ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2024年の従業員数は約41万8,000人(2024年12月31日現在)、売上高は903億ユーロ(約14.8兆円\*)を計上しています。ボッシュはモビリティ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・ビルディングテクノロジーの4つの事業領域を展開しています。事業を通じて、自動化、電動化、デジタライゼーション、ネットワーク化、持続可能性の取り組みといった普遍的なトレンド形成に、自社のテクノロジーを活用することを指しています。こうした想点から、ボッシュは地域が世界の既を招きた順広い事業展開によ 可能性の取り組みといった普遍的なトレンド形成に、自社のテクノロジーを活用することを目指しています。こうした顧点から、ボッシュは地域や業界の壁を超えた幅広い事業展開により、革新性と堅牢性を高めています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスにおける実績ある専門知識を活かし、さまざまな分野にまたがるソリューションをワンストップでお客様に提供しています。また、ネットワーク化と AI に関する専門知識を応用して、ユーザーフレンドリーで持続可能な製品を開発・製造しています。ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」なテクノロジーによって、人々の生活の質の向上と天然資源の保護に貢献したいと考えています。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社 490 社、世界約60 カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売/サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界 136 の拠点で約8万7,000 人の従業員が研究開発に携わっています。

ボッシュの起源は、1886 年にロバート・ボッシュ(1861~1942 年)がシュトゥットガルト バッシュの起源は、1886年にロバードボッシュ(1867年1942年)がシュドッテアカルド に設立した「精密機械と電気技術作業場」に遡ります。ロバート・ボッシュ GmbH の独自の 株主構造は、ボッシュ・グループの企業としての自立性を保証するものであり、ボッシュは長 期的な視野になった経営を行い、将来の成長を発生する重要な先着関係できる。 できます。ロバート・ボッシュ GmbH の株式資本の 94%は慈善団体であるロバート・ボッ

シュ財団が保有しており、残りの株式はロバート・ボッシュ GmbH および創業家であるボッシュ家が所有する法人が保有しています。議決権の大半はロバート・ボッシュ工業信託合資会 社が保有し、株主の事業機能を担っています。

\*2024年の為替平均レート、1 ユーロ = 163.8354円で計算

さらに詳しい情報は 以下を参照してください。 www.bosch.com ボッシュ・グローバル・ウェブサイト (英語) www.bosch-press.com ボッシュ・メディア・サービス (英語) www.bosch.co.jp/ ボッシュ・ジャパン 公式ウェブサイト (日本語) https://twitter.com/Boschjapan ボッシュ・ジャパン 公式 X (日本語) https://www.facebook.com/bosch.co.jp ボッシュ・ジャパン公式フェイスブック (日本語) https://www.youtube.com/boschjp ホッシュ・ジャパン公式YouTube (日本語) https://www.linkedin.com/company/bosch-japan/ボッシュ・ジャパン公式Linkedin (日本語)